

大口町プロモーション通信

No. 9

平成最後の新成人に聞きました！

1月13日(日)に開催された、大口町成人の集いにて、成人を迎えたみなさんに「大口町のことが好き」と、「大口中学校の思い出」を聞きました。

当日式に参加した方は、227名。現在も大口町にお住いの方をはじめ、進学や就職で大口町を離れた方も、この日は故郷である大口町に戻り、再会を喜ぶ声が、あちらこちらから聞こえてきました。

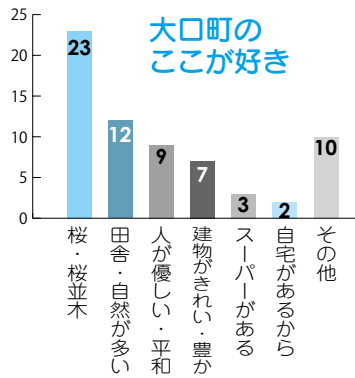
新成人のみなさんにお聞きした、大口町の好きなところはやはり「桜」と答えた方が一番多く、2番目に「田舎であるところ、自然があるところ」と答えた方がつづき、若い世代の方も大口町のほどよい田舎の風景が好きという結果になりました。

お答えいただいた新成人のみなさん、ありがとうございました！

どなたからも、「大口町が好き！」という気持ち伝わってきました。

これからも、故郷である大口町の

魅力を発見し、発信していただきたいと思っています。



知ってた？ここがすごいよ！大口町情報

大口町二ツ屋「おちよぼ稲荷故里の宮」

お千代保稲荷といえは、岐阜県海津市の千代保稲荷神社と名古屋千種区の千代保稲荷神社名古屋分所が有名ですが、大口町にも知る人ぞ知る「おちよぼ稲荷故里の宮」が存在することをご存知でしょうか？

二ツ屋の住民の方には、地元のお稲荷さんとして親しまれていますが、大口町にお住まいの方でもまだ足を運んだことのない方もいらっしゃるのではないのでしょうか…

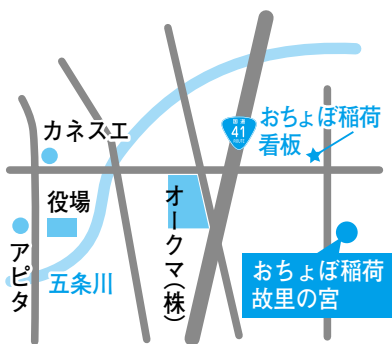
古い記録によると、二ツ屋に住み着いていた奇特定の振舞いをする「おちよぼ」という古狐を、大法士恵珍という山伏が住みよいところ(美濃)へ連れていったという伝説があり、このことから「おちよぼ稲荷故里の宮」と呼ばれているという説があります。

宣伝部メンバーも、大晦日からの正月初詣にうかがい、あまぎけ、イ



ワシの振る舞いでとても賑わっている中参拝させていただきました。

旧暦の初年近くに春の大祭が執りおこなわれます。今年は3月10日(日)の午前中に春の大祭が執りおこなわれます。



問合せ先
NPO 法人まちなねっと大口(ほぼえみプラザ2階)
☎22-66642